

東北 食料・農業・農村情勢報告

<目次>

第1部 東北 食料・農業・農村の動向

I 食の安全・安心と食料の安定供給の確保

1 食の安全と消費者の信頼の確保	1
(1) リスクコミュニケーションの効果的な実施	1
(2) 食品表示の適正化に向けた取組	1
2 食料自給率向上に向けた取組	3
3 食育の推進と国産農産物の消費拡大	6
(1) 食育の取組	6
(2) 米の消費拡大	9
4 地産地消の推進	10

II 農業・食品産業の持続的な発展

1 農業の動向	12
(1) 農業産出額	12
(2) 経営耕地面積規模別農家数	14
2 担い手の育成・確保	16
(1) 認定農業者、集落営農の育成・確保	16
(2) 新たな人材の育成・確保	23
(3) 女性の参画促進	24
3 ニーズに的確に対応した農業生産・流通体制の確立	25
(1) 米	25
(2) 麦	27
(3) 大豆	29
(4) 野菜	31
(5) 果樹	33
(6) 畜産	35
(7) 花き	40
4 食品産業と農業の連携強化	42

5	農林水産物等の輸出の促進	44
6	耕作放棄地の現状	45
7	企業の農業参入	48
8	農業生産基盤整備の推進	49
	(1)農地の整備状況	49
	(2)農業水利ストックの状況	50
9	自然環境機能の維持増進とバイオマス利活用の推進	52
	(1)持続的な農業生産方式の推進(エコファーマーの育成)	52
	(2)バイオマスの利活用の取組	54
10	農業団体の体質強化、組織改革	56
	(1)農協合併の進捗状況	56
	(2)総合農協の事業総利益	58
11	技術開発成果の現場への導入	60
	(1)新たな技術の普及	60
	(2)今後、重点的に研究を行う技術開発分野	62
Ⅲ 豊かで住みよい農村の振興		
1	農地・水・環境保全向上対策の導入に向けて	63
2	中山間地域の活性化	65
	(1)中山間地域の状況	65
	(2)中山間地域等直接支払制度の推進	67
3	都市と農山漁村の共生・対流と多様な主体の参加の促進	69
Ⅳ 国民参加型農政の推進		
1	食料・農業・農村施策の推進に向けたコミュニケーションの強化	70

第2部 「水田農業の担い手の現状」

序	73
1 水稲生産構造の現状	74
(1)生産概要	74
(2)消費動向	75
(3)経営構造の概要	76
(4)農業就業構造の概要	79
2 生産構造の再編の方向	80
(1)経営規模拡大による経営体の育成目標と現状	80
(2)目指すべき農業経営の実現に向けた水田農業経営の多角化	83
3 生産構造の再編に向けた取組	85
(1)多様な担い手の育成	85
4 今後の取組に向けて	94